



蒲小コミュニティ・スクールだより

校訓 かがやこう

第2号 令和7年 9月

第2回学校運営協議会

7月30日（水）、第2回学校運営協議会を開催いたしました。当日は、国立教育政策研究所名誉所員 小松郁夫氏を招いて、学校と地域で創造する蒲地域の未来について講話をいただきました。

浜松市立蒲小学校 「学校運営協議会」夏季研修会

語り合おう！ 学校と地域で創造する蒲地域の未来



2025(令和7)年7月30日(水) 10:00 ~ 11:45

場所: 浜松市立蒲小学校

小松 郁夫 (こまつ いくお)

文科省・国立教育政策研究所 名誉所員 (メール: ikuo202@gmail.com)

日本義務教育学会・日本スクールコンプライアンス学会 顧問

関西国際大学 客員教授

大阪府豊能町 教育委員



語り合おう！学校と地域で創造する蒲地域の未来についての講和

- ① 子どもたちが生きていく 2025 年以降の社会像
- ② 学校でのまなびと家庭地域社会でのまなび
- ③ 公共学校の役割と地域の未来

蒲地区の魅力を再発見



蒲の地域をよく知るために、蒲小学校の全教職員は、協議会前日に少人数グループでフィールドワークを行いました。蒲神明宮や商業施設などを一日かけて見学しました。蒲地域は歴史のある神社や商業施設が充実していることを実感し、蒲地域の魅力を再発見しました。

【宝珠禅寺にて】



【蒲協働センター】



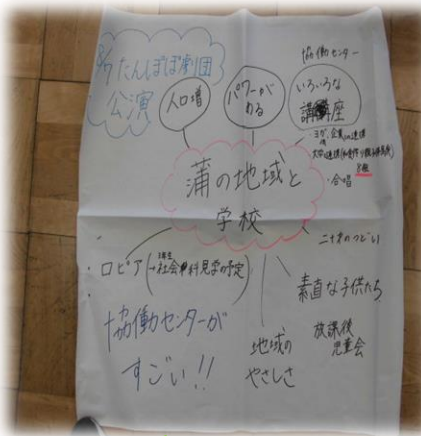
【蒲神明宮】



学校運営協議会委員の皆様と蒲の地域の魅力について共有しました。

学校運営協議会委員の皆様と蒲小学校職員と一緒に「語り合おう！蒲の地域と学校」をテーマに、8グループに分かれてグループワークを行いました。

【グループワークの様子】



- ・子供たちと地域が連携し、町探検や地域の方々の講話などをもっと増やしていきたい。
- ・福祉の学習にも体験できる場所があるので、活用したい。

- ・協働センターには、たくさんの講座があるので、活用できるとよい。
- ・商業施設がたくさんあるので、社会見学できたらありがたい。

- ・蒲の地域は子供も大人も気が良く、とても温かい。
- ・環境や施設に恵まれているので、授業をもっと工夫していきたい。

学校運営委員会の皆様と職員との交流を通して、改めて蒲小学区の魅力を再確認しました。学校のランドデザインにも掲げている、結び合い【蒲の地域が大好きな子】の実現にむけて、学校の授業に「地域愛」を育む活動を取り入れていきたいと思います。保護者、地域の皆様の御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

蒲小学校では、学校支援ボランティアを随時募集しています。

未来の地域を担う子供たちの活動を皆で支えていくことができればと思います。

御興味のある方は、本校ホームページを御覧ください。

